

オプトアウト用情報公開文書（提供している場合）

現在、好生館では、研究のために当館で保管する検体・診療情報等を他の研究機関に対して提供しています。この研究は倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、実施しています。

研究の詳細についてお知りになりたい、またはこの研究に対して利用・提供してほしくないと思われた際には、好生館の問い合わせ担当者までご連絡ください。

【研究課題名】 DPC データを用いた新型コロナウイルス感染症における多施設共同研究
【共同研究の代表研究機関及び研究代表者】 佐賀大学医学部附属病院・高度救命救急センター・三池 徹
【利用・提供の対象となる方】 2020年1月～2020年9月までの間に、新型コロナウイルス感染症と診断され、診断・治療を受けられた方
【提供をしている検体・診療情報等の項目】 〔診療情報等〕入院年月日、退院年月日、生年月日、DPC データ、臨床データ（血液検査結果、症状等）
【利用の目的】 治療内容や処置など佐賀県の特徴を調査することを目的としています。
【研究について】 遺伝子解析研究 （無） 営利企業との共同 （無）
【提供している研究機関及び研究責任者】 1. 佐賀大学医学部附属病院・高度救命救急センター・三池 徹
【利用期間】 倫理審査委員会承認日～2022年9月までの間
【佐賀県医療センター好生館 研究責任者及び問い合わせ担当者】 研究責任者：救急科 岩村 高志 問い合わせ担当者：救急科 岩村 高志 対応可能時間：平日9時～16時 電話：0952-24-2171（代表） Eメール： rinsho@koseikan.jp （臨床試験推進部）